

北部一般廃棄物最終処分場個別施設計画

岡崎市環境部清掃施設課

北部一般廃棄物最終処分場個別施設計画

岡崎市北部一般廃棄物最終処分場は、平成16年3日に竣工し15年間の埋立期間を以て平成31年度で埋立終了予定で当初計画されていました。

しかし、ごみのリサイクル率の向上や平成23年から新しい中央クリーンセンターが稼働したことにより埋立量が減少し、平成29年3月末の試算では平成70年度末(2059年3月)までの延長が可能という結果になりました。この結果に基づき、平成30年度に施設の現状を把握するため「北部一般廃棄物最終処分場施設整備計画策定業務」として機械設備等の整備状況などの調査を行いました。

その調査結果を基に「北部一般廃棄物最終処分場個別施設計画」としてここに掲載します。

1 調査方法及び調査結果

1-1 埋立場の主要施設及び関連施設

○主要施設

施設名	施設に必要な機能	調査項目		調査結果
		対象	調査方法	
貯留構造物 (土堰堤)	廃棄物の流出防止 浸出水の漏出防止	形状	測量(内空変位、たわみ)竣工時から対比	土堰堤北側で若干の沈下が見られるものの、7cm程度の沈下であるため、大勢に影響はないと思われる。また、埋立地内空変位については、最大で18cm程度広がっている箇所がある。測点である法肩の角がないなど、法肩位置の特定が難しいことが原因と考えられる。法肩測点付近のコンクリートに鉋を設置しているため、今後はそれを測点として内空及び土堰堤変状について、継続的な調査を行うことが望ましい。
		変状、漏出の有無	目視(前面法面)	
遮水工	地下水汚濁防止	埋立表面の亀裂、陥没、遮水シート引張強度等	目視 試験片抜き取り調査	問題なし
浸出水集排水施設	浸出水の集水、排水 空気流通	埋立表面の亀裂、陥没 埋立地内の滞水位 管の詰まり	目視(埋立地表面及び浸出水集水ピットより)	問題なし
		流水状況	目視(浸出水集水ピットより)	
発生ガス対策施設	発生ガス排除 空気供給 浸出水集排水	傷・折れ・曲がり、孔の詰り ガス流出状況	目視 (法面・堅型ガス抜き管より)	問題なし
雨水集排水施設	埋立地内への雨水の流入防止	損傷、不等沈下の有無及び接続不良土砂等の堆積状況 滞水箇所の有無等	目視	損傷箇所、雑草堆積箇所があるため、補修、堆積物の除去などを行い、健全な状態を保つ必要がある。
地下水集排水施設	埋立地下部地下水の集水、排水	流水状況	目視(地下水放流口より)	問題なし

○関連施設

道路施設	廃棄物運搬車両の走行の安全性	舗装面の変状 輪だち、亀裂、陥没 施工継ぎ目の剥がれ 側溝とのあき	目視	アスファルト舗装のクラックの発生が見られ、雨水の浸透により地盤が緩む可能性があるため、補修を行う必要がある。
囲障施設	立入り禁止の措置 飛散防止	フェンスの変状 フェンスの倒れ 網の損傷	目視	埋立地周縁のフェンスについては、断線が見られるが金網がはつれるまでには至っていない。また、補修箇所があり、維持管理において補修を行ってきたことがわかる。飛散防止設備であるため、今後も穴が広がる前に補修していくことが望ましい。
		飛散防止の状況	目視(埋立面の飛散防止の状況)	
搬入管路施設	搬入ごみの計量	欠損、腐食 乗り入れ部の段差 排水の状況	目視 検査済証確認	問題なし

1-2 浸出水処理施設及び管理施設

○浸出水処理施設

施設名称	調査項目	調査結果
浸出水調整槽 処理水槽 浸出水処理棟	コンクリート圧縮強度試験 (採取コア)	※地下水槽壁面の反対側(ポンプ室)の壁面からコアを採取し、各項目測定 問題なし
	コンクリート中性化深さ測定 (採取コア、はつり部)	理論値よりも中性化速度が速いため、コンクリート表面にアルカリ性を付与する 含浸剤を塗布するなどの対策が必要
	鉄筋腐食度、かぶり厚さ測定	最小箇所で23mmと薄い箇所があり、鉄筋の腐食防止のため、上記の含浸剤 塗布などの対策が必要
	塩分含有量試験	問題なし
	劣化目視調査	・地下水槽 流量調整槽にてライニングおよびコンクリートまで劣化が及んでいる。界壁面にはひび割れも見られた。コンクリートの表面まで劣化が進行している部分では、脆弱部分を撤去し断面復旧を行なう必要がある。ひび割れ部分には注入工法による補修が必要。他の水槽内のライニングは概ね良好。鉄部は、蓋やその受けのアンクル材等に錆びが生じているので、軽微な箇所については錆び落としの上再塗装を行ない、流量調整槽など状態が酷い箇所は枠も含めて取替えの検討必要。 ・ポンプ室 主に壁面と床面にコンクリートの収縮に起因すると見られるひび割れが発生している。エフロレッセンスを伴うひび割れについてはUカットシーリング材充填工法、エフロレッセンスを伴わないひび割れについては注入による補修。床面の鉄部が錆びて膨張している箇所については、取替えると同時に周囲のコンクリートが浮いている部分も撤去・断面修復必要。

○管理施設

施設名称	調査項目	調査結果
トックスケール上屋 車庫棟 原水ピット	劣化目視調査	・トックスケール上屋 1階部分は、柱・梁等に全体的に錆びや塗膜の剥離が見られた。錆びは断面欠損までには至っていないと見られるので、錆びを除去した上で再塗装を行う。 屋上部分については、部材間の取合いのシーリングが劣化している箇所があるので、防水のためシーリングを打ち替えることが望ましい。工作物が撤去されたと思われる南北面の足元カバーのシーリングも同様。西面の工作物は、防水のため工作物の足元の隙間やパンチングメタル取付け跡のビス孔を閉塞することが望ましい。立上りのシート防水の浮きは、一部でシート材が垂れているところがあるなど劣化が進行しているので、取替えることが望ましい。 ・車庫棟 柱・梁等に全体的に点錆びや連続している錆びが見られた。錆びは断面欠損までには至っていないため、錆びを除去した上で再塗装を行う。壁面立上り部分と床面にはコンクリートの収縮に起因すると見られるひび割れが発生している。注入工法で補修することが望ましい。屋根折板の端部の金物が外れかけている箇所についてはビス留め復旧を行う。柱部分で行なった傾斜測定については、特に問題はない。 ・原水ピット 基礎の立上り部分や床にコンクリートの収縮に起因すると見られるひび割れが発生しているため、注入工法で補修することが望ましい。床のウレタン防水が破れているので、撤去・下地調整の上補修することが望ましい。屋上の床面の押さえコンクリートおよびシート防水が劣化しているため、押さえコンクリートおよびシート防水とも撤去・補修することが望ましい。鉄部は1階および屋上とも柱や梁などで錆びが進行している。錆びは断面欠損までには至っていないため、錆びを除去した上で再塗装を行えばよい。ALC板は、外壁側で目地にひび割れが生じているので、シーリングの打ち替えをすることが望ましい。屋内側ではALC本体が割れている箇所がある。その割れは外壁側には表れていないが、早急に撤去・断面修復を行なう必要がある。屋根の笠木のコーナー部分でシーリングが切れてしまっている箇所があるが、この部分はシーリングの打ち替えを行なうことが望ましい。また、柱部分で行なった傾斜測定については、特に問題はない。

1-3 機械設備及び電気設備

機械設備及び電気設備については、実際の稼働状況や目視の状況から物理診断、耐用年数から機能診断を行い、以下のように判定しました。なお、機能診断については、大半が耐用年数を経過しており、耐用年数で判断した場合、措置区分がすべてAとなってしまうため掲載は省略しました。

措置区分 A:劣化進行大(全部取替)、B:部分的に劣化(一部取替)、C:劣化小(現状維持)
措置の緊急度 Ⅰ:緊急、Ⅱ:対応必要次期5年未満、Ⅲ:対応必要次期5年以上

○機械設備

No	名称	物理診断	
		措置区分	緊急区分
1	No.1原水ポンプ	C	II
2	No.2原水ポンプ	C	II
3	沈砂ポンプ	C	II
4	No.1調整ポンプ	C	II
5	No.2調整ポンプ	C	II
6	No.3調整ポンプ	A	I
7	No.4調整ポンプ	A	I
8	No.1調整槽攪拌装置	A	I
9	No.2調整槽攪拌装置	A	I
10	No.3調整槽攪拌装置	A	I
11	No.4調整槽攪拌装置	A	I
12	No.5調整槽攪拌装置	A	I
13	汚水計量槽	A	II
14	反応槽攪拌機	C	III
15	第1混和槽攪拌機	C	III
16	第1凝集槽攪拌機	B	II
17	第1凝集沈殿槽汚泥掻寄機	C	III
18	第1中和槽攪拌機	C	III
19	No.1第1凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ	C	III
20	No.2第1凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ	C	III
21	分水槽	B	II
22	接触ばっ気槽充填材	C	III
23	接触ばっ気槽散気装置	B	II
24	接触ばっ気槽逆洗装置	C	III
25	接触ばっ気槽消泡装置	C	III
26	硝化槽充填材	C	III
27	硝化槽散気装置	B	II
28	硝化槽逆洗装置	C	III
29	硝化槽消泡装置	C	III
30	脱窒槽充填材	C	III
31	脱窒槽逆洗装置	C	III
32	脱窒槽集水装置	C	III
33	No.1 1系脱窒槽循環ポンプ	C	III
34	No.2 1系脱窒槽循環ポンプ	C	III
35	No.1 2系脱窒槽循環ポンプ	B	II
36	No.2 2系脱窒槽循環ポンプ	C	III
37	再ばっ気槽充填材	C	III
38	再ばっ気槽散気装置	B	I
39	再ばっ気槽逆洗装置	C	III
40	再ばっ気槽消泡装置	C	III
41	消泡ポンプ		
42	ばっ気用ブロワNo.1	C	III
43	ばっ気用ブロワNo.2	C	III
44	ばっ気用ブロワNo.3	C	III
45	リン酸タンク	C	III
46	No.1リン酸注入ポンプ	C	III
47	No.2リン酸注入ポンプ	C	III
48	リン酸タンク攪拌機	C	III
49	メタノールタンク	C	III
50	1系脱窒槽メタノール注入ポンプ	C	III

No	名称	物理診断	
		措置区分	緊急区分
51	2系脱窒槽メタノール注入ポンプ	C	III
52	脱窒槽メタノール注入ポンプ共通予備	C	III
53	1系硝化槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
54	2系硝化槽苛性ソーダ注入ポンプ	B	III
55	硝化槽苛性ソーダ注入ポンプ共通予備	C	III
56	第2混和槽攪拌機	B	II
57	第2凝集攪拌機	B	II
58	第2凝集沈殿槽汚泥掻寄機	C	III
59	第2中和槽攪拌機	B	II
60	No.1第2凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ	B	II
61	No.2第2凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ	B	II
62	炭酸ソーダ自動溶解装置	C	III
63	No.1炭酸ソーダ注入ポンプ	C	III
64	No.2炭酸ソーダ注入ポンプ	C	III
65	塩化第2鉄タンク	C	III
66	No.1第1混和槽塩化第2鉄注入ポンプ	C	III
67	No.2第1混和槽塩化第2鉄注入ポンプ	C	III
68	No.1第2混和槽塩化第2鉄注入ポンプ	C	III
69	No.2第2混和槽塩化第2鉄注入ポンプ	C	III
70	高分子凝集剤自動溶解装置	C	III
71	第1凝集槽高分子凝集剤注入ポンプ	C	III
72	第2凝集槽高分子凝集剤注入ポンプ	C	III
73	高分子凝集剤注入ポンプ共通予備	C	III
74	硫酸タンク	C	III
75	No.1硫酸注入ポンプ	C	III
76	No.2硫酸注入ポンプ	C	III
77	No.3硫酸注入ポンプ	C	III
78	No.4硫酸注入ポンプ	C	III
79	No.5硫酸注入ポンプ	C	III
80	No.6硫酸注入ポンプ	C	III
81	No.7硫酸注入ポンプ	C	III
82	No.8硫酸注入ポンプ	C	III
83	苛性ソーダタンク	C	III
84	No.1第1混和槽苛性ソーダ注入ポンプ	B	II
85	No.2第1混和槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
86	第1中和槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
87	反応槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
88	第2混和槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
89	第2中和槽苛性ソーダ注入ポンプ	C	III
90	最終中和槽苛性ソーダ注入ポンプ	B	II
91	苛性ソーダ注入ポンプ共通予備	C	III
92	No.1自動溶解装置用コンプレッサー	C	III
93	No.2自動溶解装置用コンプレッサー	C	III
94	消毒装置	C	III
95	No.1放流ポンプ	C	III
96	No.2放流ポンプ	C	III
97	No.1ろ過原水ポンプ	C	III
98	No.2ろ過原水ポンプ	C	III
99	1系砂ろ過塔	C	III
100	2系砂ろ過塔	C	III

②低圧動力設備

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
コントロールセンター(C/C-1)	C	I
水処理設備補助継電器盤(RY-1)	C	Ⅲ
コントロールセンター(C/C-2)	C	I
高度処理設備・薬注設備補助継電器盤(RY-2)	C	Ⅲ
コントロールセンター(C/C-3)	C	I
汚泥処理設備補助継電器盤(RY-3)	C	Ⅲ
ばっ気ブロフVVVF盤(VVVF-1)	C	I
汚泥供給ポンプVVVF盤(VVVF-2)	C	I
原水ポンプ現場操作盤(LCB-1)	C	Ⅲ
前処理設備現場操作盤(LCB-2)	C	Ⅲ
水処理設備現場操作盤(LCB-3)	B	Ⅱ
高度処理設備現場操作盤(LCB-4)	B	Ⅱ
薬注設備現場操作盤(LCB-5)	C	Ⅲ
汚泥処理設備現場操作盤(LCB-6)	A	Ⅱ

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
ケーキホッパー現場操作盤(LCB-7)	B	I
調整槽攪拌装置手元盤(LCB-8)	C	Ⅱ
ブロフ室手元盤(LCB-9)	A	Ⅱ
ポンプ室手元盤(LCB-10)	A	Ⅱ
放流ポンプ制御盤(LCB-11)	A	I
ろ過ポンプ湧水切換弁制御盤(LCB-12)	B	Ⅱ
カルシウム除去設備制御盤	C	Ⅲ
汚泥脱水機盤(MC-7)	A	Ⅱ
自動溶解装置盤	A	Ⅱ
コンプレッサ手元開閉器盤	C	Ⅲ
作業用電源箱(C-1)	A	Ⅱ
作業用電源箱(C-2)	A	Ⅱ
モニタリング井戸ポンプ操作盤(No.1/2/3同様)	A	I

③計装設備

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
計装盤	C	Ⅲ
原水ビット水位計(LA-1)	C	Ⅲ
調整槽1水位計(LA-2)	C	Ⅲ
調整槽2水位計(LA-3)	C	Ⅲ
湧水ポンプ槽水位計(LA-4)	C	Ⅲ
汚泥貯留槽水位計(LC-1)	C	Ⅲ
放流水流量計(FA-5)	C	Ⅲ
1系ブロフ送風量計(FA-1)	C	Ⅲ
2系ブロフ送風量計(FA-2)	C	Ⅲ
1系脱窒槽循環流量計(FA-3)	C	Ⅲ
2系脱窒槽循環流量計(FA-4)	C	Ⅲ
1系ろ過原水流量計(FB-1)	C	Ⅲ
2系ろ過原水流量計(FB-2)	C	Ⅲ
1系キレート原水流量計(FB-3)	C	Ⅲ
2系キレート原水流量計(FB-4)	C	Ⅲ
洗浄水流量計(FB-5)	C	Ⅲ
上水給水流量計	C	Ⅲ

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
汚泥供給流量計(FC-1)	C	Ⅲ
脱水助剤注入流量計(FC-2)	C	Ⅲ
汚泥供給濃度計(DC-1)	B	I
反応槽pH計(PHA-1)	C	Ⅲ
第1混和槽pH計(PHA-2)	C	I
第1中和槽pH計(PHA-3)	C	Ⅲ
湧水取水pH計(PHA-4)	C	Ⅲ
1系硝化槽pH計(PHA-5)	C	Ⅲ
2系硝化槽pH計(PHA-6)	C	Ⅲ
第2混和槽pH計(PHA-7)	C	Ⅲ
最終中和槽pH計(PHA-9)	C	Ⅲ
湧水取水導電率計(ECA-1)	C	Ⅲ
1系脱窒槽ORP計(ORP-1)	C	Ⅲ
2系脱窒槽ORP計(ORP-2)	C	Ⅲ
1系硝化槽DO計(DO-1)	C	Ⅲ
2系硝化槽DO計(DO-2)	C	Ⅲ
放流水UV計(UV)	C	Ⅱ

④トラックスケール

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
データ処理装置	A	Ⅲ
操作ターミナル	A	I

⑤遮水シート漏水検知システム

機器名称	物理診断	
	措置区分	緊急区分
監視装置	A	Ⅲ
格納箱	B	I
接続箱	B	I

2 整備計画

令和元年度から埋立終了予定の令和70年度までの40年間の整備費用の概算は以下のとおりです。
 なお、本表は業務発注時の試算であるため、現状とは差異があります。数年ごとに実績に基づいた見直しを行っていきます。

年度		施設整備計画			
元号	西暦	建築・付帯設備	機械設備	電気設備	計
令和元年	2019		101,236,000	3,650,000	104,886,000
令和2年	2020		54,486,000	12,900,000	67,386,000
令和3年	2021		12,130,000	3,200,000	15,330,000
令和4年	2022		9,880,000	14,000,000	23,880,000
令和5年	2023	6,000,000	44,330,000	4,900,000	55,230,000
令和6年	2024		83,236,000	118,100,000	201,336,000
令和7年	2025		118,560,000	14,350,000	132,910,000
令和8年	2026		25,730,000	400,000	26,130,000
令和9年	2027		15,286,000	3,100,000	18,386,000
令和10年	2028		11,430,000	500,000	11,930,000
令和11年	2029		38,486,000	10,550,000	49,036,000
令和12年	2030		27,180,000	2,950,000	30,130,000
令和13年	2031		17,080,000	700,000	17,780,000
令和14年	2032		12,580,000	13,000,000	25,580,000
令和15年	2033		12,530,000	850,000	13,380,000
令和16年	2034		82,192,000	30,800,000	112,992,000
令和17年	2035		40,330,000	7,200,000	47,530,000
令和18年	2036		6,530,000	700,000	7,230,000
令和19年	2037		21,630,000	2,100,000	23,730,000
令和20年	2038		31,230,000	850,000	32,080,000
令和21年	2039		37,086,000	17,350,000	54,436,000
令和22年	2040		40,010,000	10,500,000	50,510,000
令和23年	2041		12,936,000	3,200,000	16,136,000
令和24年	2042	6,000,000	6,680,000	14,000,000	26,680,000
令和25年	2043		62,330,000	4,900,000	67,230,000
令和26年	2044		75,986,000	109,100,000	185,086,000
令和27年	2045		53,030,000	9,750,000	62,780,000
令和28年	2046		8,930,000	700,000	9,630,000
令和29年	2047		37,380,000	3,100,000	40,480,000
令和30年	2048		32,236,000	850,000	33,086,000
令和31年	2049		103,686,000	13,350,000	117,036,000
令和32年	2050		55,980,000	3,350,000	59,330,000
令和33年	2051		10,986,000	400,000	11,386,000
令和34年	2052		11,330,000	3,100,000	14,430,000
令和35年	2053		32,580,000	850,000	33,430,000
令和36年	2054		55,086,000	39,400,000	94,486,000
令和37年	2055		55,780,000	5,600,000	61,380,000
令和38年	2056		10,130,000	400,000	10,530,000
令和39年	2057		10,630,000	400,000	11,030,000
令和40年	2058		15,980,000	400,000	16,380,000
		12,000,000	1,494,844,000	485,500,000	1,992,344,000

3 参考資料

以下に参考として、機械・電気設備の箇所別整備計画を掲載します。

機 器 名 称	数 量	設置場所	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40			
第2中和槽攪拌機	1台	第2中和槽	◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎							
第2凝集沈殿槽汚泥引拔ポンプ	2台	ポンプ室	○	○				○	○				○	○				○	○				○	○				○	○				○	○				○	○						
ろ過原水ポンプ	2台	ろ過原水槽		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	
活性炭吸着塔(活性炭取替)	3台	水処理室	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
キレート原水ポンプ	2台	キレート原水槽		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○	
逆洗ポンプ	2台	逆洗水槽		○			○		○			○		○			○		○			○		○			○		○			○		○			○		○				○		
最終中和槽攪拌機	1台	逆洗水槽	◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎							
第1汚泥濃縮槽汚泥掻寄機	1台	第1汚泥濃縮槽	○					◎									○					◎									○						◎								
第1汚泥濃縮槽汚泥引拔ポンプ	2台	ポンプ室	◎					◎					○					◎					○					◎					◎					◎							
第2汚泥濃縮槽汚泥掻寄機	1台	第2汚泥濃縮槽	○					◎									○					◎									○						◎								
第2汚泥濃縮槽汚泥引拔ポンプ	2台	ポンプ室		◎					◎					◎					◎					◎						◎					◎					◎					
汚泥貯留槽攪拌機	3台	汚泥貯留槽	◎					◎					◎					◎					◎						◎					◎					◎						
汚泥貯留槽攪拌装置	4台	汚泥貯留槽	◎															◎															◎												
汚泥供給ポンプ	2台	ポンプ室		◎					◎					◎					◎					◎					◎						◎					◎					
汚泥脱水機	1台	汚泥脱水機室	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
ケーキホッパー	1台	ケーキホッパー室		○					◎					○							○							○						○					○						
1系脱室槽 メタノール注入ポンプ	1台	薬注室	◎				◎					◎					◎					◎						◎					◎					◎					◎		
2系脱室槽・共通予備 メタノール注入ポンプ	2台	薬注室	○				○					○					○					○						○					○					○					○		
第1混和槽No.1 塩化第2鉄注入ポンプ	1台	薬注室	◎				◎					◎					◎					◎						◎					◎					◎					◎		
第2混和槽No.1 塩化第2鉄注入ポンプ	1台	薬注室	◎				◎					◎					◎					◎						◎					◎					◎					◎		
第1混和槽No.2・第2混和槽No.2 塩化第2鉄注入ポンプ	2台	薬注室	○			○		○			○		○		○		○				○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		
第1凝集槽・第2凝集槽 高分子凝集剤注入ポンプ	2台	薬注室	○	○				○	○				○	○				○	○				○	○				○	○					○	○				○	○					
共通予備 高分子凝集剤注入ポンプ	1台	薬注室		◎															◎															◎											
第2混和槽No.1・2 硫酸注入ポンプ	2台	薬注室	◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎		
第1・2・最終中和槽・第1混和槽・反応槽・共通予備 硫酸注入ポンプ	6台	薬注室	○					○					○					○					○					○					○					○					○		
第1混和槽No.1・No.2 苛性ソーダ注入ポンプ	2台	薬注室	◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎		
第2混和槽・第2・最終中和槽・共通予備 苛性ソーダ注入ポンプ	4台	薬注室	○					○					○					○					○					○					○					○					○		
1系・2系硝化槽 苛性ソーダ注入ポンプ	2台	薬注室	○					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎					◎		

[illegible]

○整備計画(電気設備)	◎更新																																								○整備			
機 器 名 称	数 量	設置場所	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40		
引込受電盤(H-1)	1面	電気室						◎					○					○					○					◎					○					○						
動力変圧器盤(H-2)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
照明変圧器盤(H-3)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
太陽光発電(電池モジュールパネル)	1式	屋外						◎					○					○					○					◎					○					○						
"(パネル接続箱)	1面	"	○					◎					○					○					○					◎					○					○						
"(インバータ盤)	1 "	電気室		◎					○					○					○					◎						○				○						○				
"(気象用トランスデューサ箱)	1 "	屋外	○					◎					○					○					○					◎					○					○						
"(雨量計)	1台	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
"(気温計)	1 "	"	○					◎					○					○					○					◎					○					○						
"(データ収集装置)	1式	会議室						◎					○					◎					○					◎					○					◎						
コントロールセンタ(C/C-1)	1式	電気室						◎					○					○					○					◎					○					○						
水処理設備補助継電器盤(RY-1)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
コントロールセンタ(C/C-2)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
高度処理設備・薬注設備補助継電器盤(RY-2)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
コントロールセンタ(C/C-3)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
汚泥処理設備補助継電器盤 (RY-3)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
ばっ気用ブロワVVVF盤(VVVF-1)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
汚泥供給ポンプVVVF盤(VVVF-2)	1 "	"						◎					○					○					○					◎					○					○						
原水ポンプ現場操作盤(LCB-1)	1面	原水ポンプ棟		◎					○				○						○					◎						○				○						○				
前処理設備現場操作盤(LCB-2)	1 "	水処理室		◎					○				○						○					◎						○				○						○				
水処理設備現場操作盤(LCB-3)	1 "	"		◎					○				○						○					◎						○				○						○				
高度処理設備現場操作盤(LCB-4)	1 "	"			◎									○						○					◎					○														
薬注設備現場操作盤(LCB-5)	1 "	薬注室					◎										○					○					◎					○						○						
汚泥処理設備現場操作盤(LCB-6)	1 "	水処理室							◎				○						○					○					◎				○						○					
ケーキホッパー現場操作盤 (LCB-7)	1 "	ホッパー室							◎				○						○					○					◎				○						○					
調整送攪拌装置手元盤(LCB-8)	1 "	水処理室		◎					○				○						○					◎						○				○						○				
ブロワ室設備手元盤(LCB-9)	1 "	ブロワ室					◎					○					○					○					◎						○					○						
ポンプ室設備手元盤(LCB-10)	1 "	ポンプ室							◎				○						○																									
放流ポンプ制御盤(LCB-11)	1 "	ホッパー室							◎				○						○										◎															

機 器 名 称	数 量	設置場所	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	
ろ過ポンプ通水弁切換弁制御盤 (LCB-12)	1 台	水処理室			◎					○					○					○					◎					○													
カルシウム除去設備制御盤	1 台	原水ポンプ棟							◎					○					○																								
汚泥脱水機盤 (MC-7)	1 台	脱水機室							◎					○					○																								
自動溶解装置盤	1 台	薬注室						◎					○					○					○					◎					○					○					
No.1モニタリング井戸ポンプ 操作盤	1 台	ホッパー室		◎					○					○					○					◎						○				○					○				
No.2モニタリング井戸ポンプ 操作盤	1 台	水処理室		◎					○					○				○	○					◎						○				○					○				
No.3モニタリング井戸ポンプ 操作盤	1 台	ホッパー室		◎					○					○				○	○					◎						○				○					○				
コンプレッサ手元開閉器盤																																							○				
作業用電源盤 (C-1)								◎																														○					
作業用電源盤 (C-2)								◎																														○					
計装盤	1面	水処理管理室	○			○		◎			○		○					○					○			○		◎			○		○			○			○				
原水ビット水位計	1台	原水ポンプ棟	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
調整槽1水位計	1 台	水処理室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
調整槽2水位計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
湧水ポンプ槽水位計	1 台	原水ポンプ棟	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
汚泥貯留槽水位計	1 台	水処理室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
1系ブロワ送風量計	1 台	ブロワ室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
2系ブロワ送風量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
1系脱室槽循環流量計	1 台	水処理室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
2系脱室槽循環流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
放流水流量計	1 台	監視池放流槽	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
1系ろ過原水流量計	1 台	水処理室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
2系ろ過原水流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
1系キレート原水流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
2系キレート原水流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
洗浄水流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
上水給水流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
汚泥供給流量計	1 台	脱水機室	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
脱水助剤注入流量計	1 台	〃	○					◎					○					◎					○					◎					○					◎					
汚泥供給濃度計	1 台	〃				◎					○					◎					○					◎					○					○							

機 器 名 称	数 量	設置場所	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40		
反応槽pH計	1 〃	水処理室（反応槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
第1混和槽pH計	1 〃	水処理室（第1混和槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
第1中和槽pH計	1 〃	水処理室（第1中和槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
湧水取水pH計	1 〃	原水ポンプ棟				◎					○					◎					○					◎					○					○								
1系硝化槽pH計	1 〃	水処理室（1系硝化槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
2系硝化槽pH計	1 〃	水処理室（2系硝化槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
第2混和槽pH計	1 〃	水処理室（第2混和槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
最終中和槽pH計	1 〃	水処理室（最終中和槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
湧水取水導電率計	1 〃	原水ポンプ棟				◎					○					◎					○					◎					○					○								
1系脱窒槽ORP計	1 〃	水処理室（1系脱窒槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
2系脱窒槽ORP計	1 〃	水処理室（2系脱窒槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
1系硝化槽DO計	1 〃	水処理室（1系硝化槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
2系硝化槽DO計	1 〃	水処理室（2系硝化槽）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
放流水UV計	1 〃	水処理室（監視池）				◎					○					◎					○					◎					○					○								
監視操作盤(水処理)	1式	水処理管理室						◎				○						○					◎					○						○				◎						
ITVカメラ1	1台	トラスケ進入側						◎				○						◎					○					◎						○				◎						
ITVカメラ2	1 〃	トラスケ退出側						◎				○						◎					○					◎						○				◎						
ITVカメラ3	1 〃	原水ポンプ棟						◎				○						◎					○					◎						○				◎						
ITVカメラ4	1 〃	埋立地						◎				○						◎					○					◎						○				◎						
ITVモニタ	1 〃	事務室						◎				○						◎					○					◎						○				◎						
データ処理装置(トラスケ)	1式	事務室							◎				○						◎					○						◎									◎					
操作ターミナル(トラスケ)	2面	トラスケスケール		◎					◎				○						◎					○						○					◎				○					
監視装置(遮水シート漏水検知システム)	1式	水処理管理室	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
格納箱(遮水シート漏水検知システム)	2面	埋立地	○					◎					○					○					○					○						○				◎						
接続箱(遮水シート漏水検知システム)	4面	〃	○					◎					○					○					○					◎						○				○						